

プレスリリース

2012.10.23

西友、2012 年ボジョレー・ヌーヴォーのラインナップを発表

昨年需要急増のハーフボトルを拡充し、フルボトルは市場最安値を目指す

合同会社西友では、西友オリジナルのボジョレー・ヌーヴォーを解禁日の 11 月 15 日（木）午前 0 時より、全国 364 店舗にて発売いたします。EDLP（エブリデー・ロー・プライス＝毎日低価格）路線を追求する西友は、今年もボジョレー・ヌーヴォーフルボトルにおいて市場最安値を目指し、11 月に価格を発表いたします。

また今年は、昨年大変好評いただき売上を大きく伸ばしたハーフボトルに注力し、近年人気のロゼのハーフボトルを新たに投入。フルボトルで販売する 3 種類すべてのボジョレー・ヌーヴォーでハーフボトルをご用意いたします。

昨年、西友では、ご愛飲に感謝の意を込めた“サンキュー価格”（390 円）の「ボジョレー・ヌーヴォー 375ml」、ワンランク上の味わいの「ボジョレー・ヴィラージュ・ヌーヴォー 375ml」（650 円）の 2 種類のハーフボトルを販売。「少量だから試しやすい」「味比べができて楽しい」など多くの反響があり、ハーフボトルは解禁から 3 日でほぼ完売と大変好評いただきました。また、市場でも 2011 年のボジョレー・ヌーヴォーのハーフボトル販売数量は、2010 年比で約 2 倍に達したと言われています。

西友では、今年もハーフボトルのさらなる需要拡大を見込み、よりお求めやすい価格でご提供いたします。「ボジョレー・ヌーヴォー 375ml」においては昨年の“サンキュー価格”（390 円）を継続。「ボジョレー・ヴィラージュ・ヌーヴォー 375ml」は昨年の 650 円からワンコイン（500 円）へと値下げいたしました。また新商品の「ボジョレー・ヌーヴォー・ロゼ 375ml」もお客様のニーズにお応えしワンコイン（500 円）で販売いたします。

西友オリジナルのボジョレー・ヌーヴォーは、親会社ウォルマートの英国子会社アズダに在籍し、世界で最も権威あるワインの資格「マスター・オブ・ワイン」を持つ、フィリップ・カールが監修しています。西友では、こうしたウォルマートのグローバルな人的資産や調達力を最大活用することで高いクオリティーと低価格を実現。その結果、フィリップ・カール監修のボジョレー・ヌーヴォーの販売を開始した 2010 年以来、毎年売上数量を伸ばし続けています。

今年のボジョレー・ヌーヴォーについてフィリップ・カールは、「収穫量は低い年でしたが、今年も西友のボジョレー・ヌーヴォーのために十分な量を確保しました。若くてフルーティで、まさにこれこそ“ボジョレー・ヌーヴォー”と言えるパーフェクトなワインに仕上がりました。ぜひご賞味ください。」と述べています。

西友では、今年、ボジョレー・ヌーヴォーの販売数量を、マスター・オブ・ワイン、フィリップ・カール監修による高いクオリティーと低価格、また注目のハーフボトル拡充により、昨年比 30%増とすることを目標としています。